



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 福

上場会社名 OCHIホールディングス株式会社

コード番号 3166 URL <http://www.ochiholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 越智 通広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 中村 尚生

TEL 092-711-9173

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	58,937	12.7	980	164.1	1,266	76.3	914	91.8
23年3月期第3四半期	52,276	—	371	—	718	—	476	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 865百万円 (85.6%) 23年3月期第3四半期 466百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	153.77	—
23年3月期第3四半期	80.29	—

※当第3四半期連結会計期間において株式分割を行ないましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	40,471	—	6,443	—	—	15.8
23年3月期	40,058	—	5,771	—	—	14.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,395百万円 23年3月期 5,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,500	5.5	1,100	82.6	1,500	36.9	850	35.5	142.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	6,049,320 株	23年3月期	6,049,320 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	103,019 株	23年3月期	96,361 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	5,947,081 株	23年3月期3Q	5,937,627 株

※当第3四半期連結会計期間において株式分割を行いませんが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成23年12月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サプライチェーンの復旧に伴う生産の回復や復興需要、更に政府の景気刺激策等により緩やかに回復してきました。しかしながら、雇用情勢は依然として厳しい状況が続き、海外経済及び財政は減速、停滞する傾向にあり、電力供給の制約や長期化する円高の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

当住宅関連業界におきましては、住宅エコポイントや住宅ローンの金利優遇策等の政策効果の影響もあり、当第3四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前年同期比2.4%増と低水準ながらも回復基調で推移しております。

このような状況の中で当社グループは、地場ハウスメーカー、工務店を中心に業績を確保すると同時に、太陽光発電システムなど自然エネルギーを活用した商品や節電対策に有効な商品の販売拡充に努める一方で、グループ内の一部統合・再編を推進するなど、グループ経営管理の効率化にも取り組んでまいりました。また、グループ会社間及び事業部門相互のシナジー効果を実現する効率的なグループ経営により、安定した収益基盤の構築に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は58,937,424千円(前年同四半期比12.7%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は980,059千円(前年同四半期比164.1%増)、経常利益は1,266,202千円(前年同四半期比76.3%増)、四半期純利益は914,480千円(前年同四半期比91.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<建材住設販売>

太陽光発電システムやLED照明器具などエコ関連商材の販売を強化する一方で、利益率の向上にも注力してまいりました。また、グループ内の一部統合・再編を推進するなど、グループ経営管理の効率化にも取り組んでまいりました。その結果、当事業の売上高は46,411,958千円(前年同四半期比2.7%増)、営業利益は711,986千円(前年同四半期比62.2%増)となりました。

<生活用品販売>

節電意識の高まりを背景として、東北、北海道地区において電気を使わない石油ストーブが大幅に伸び、主力商品である暖房機器の販売が好調に推移しました。また、サーキュレーターや扇風機などの節電対策商品も好調に推移し、家庭用品の販売も順調に伸びました。その結果、当事業の売上高は5,815,021千円(前年同四半期比27.7%増)、営業利益は103,325千円(前年同四半期は6,396千円)となりました。

<木材加工>

住宅エコポイント等の政策効果の影響もあり、前連結会計年度(平成23年1月)に連結子会社となりましたヨドプレ(株)の業績が好調に推移したことにより、同社の業績が木材加工部門の業績を押し上げることになりました。また、同社において平成23年3月に新設しましたプレカット設備の加工効率が向上したことも業績を伸ばす要因となりました。その結果、当事業の売上高は6,892,127千円(前年同四半期比156.5%増)、営業利益は314,665千円(前年同四半期比881.2%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は前連結会計年度末と比べ412,684千円(1.0%)増加し、40,471,679千円となりました。「土地」が276,001千円、「その他(有形固定資産)」が226,759千円それぞれ減少しましたが、「受取手形及び売掛金」が371,866千円、「商品」が550,639千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ258,631千円(0.8%)減少し、34,028,409千円となりました。「支払手形及び買掛金」が1,495,545千円増加しましたが、「役員退職慰労引当金」が277,602千円減少し、また、有利子負債の圧縮に注力した結果、「短期借入金」が1,378,252千円減少したことが主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ671,315千円(11.6%)増加し、6,443,270千円となりました。ヨドプレ(株)の株式を追加取得(完全子会社化)したこと等により「少数株主持分」が132,138千円減少しましたが、「利益剰余金」が864,872千円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月3日に公表いたしました連結業績予想から修正は行なっておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

当第3四半期連結会計期間において株式分割を行ないましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,078,482	3,867,106
受取手形及び売掛金	20,629,240	21,001,106
商品	2,233,273	2,783,913
未成工事支出金	262,273	463,009
その他	451,435	428,162
貸倒引当金	△303,576	△278,661
流動資産合計	27,351,129	28,264,636
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,133,965	5,857,963
その他(純額)	2,657,376	2,430,617
有形固定資産合計	8,791,341	8,288,581
無形固定資産	90,029	118,646
投資その他の資産		
その他(純額)	4,059,892	3,975,366
貸倒引当金	△233,397	△175,549
投資その他の資産合計	3,826,494	3,799,816
固定資産合計	12,707,865	12,207,043
資産合計	40,058,995	40,471,679

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,975,867	23,471,412
短期借入金	5,298,373	3,920,121
未払法人税等	249,152	66,867
賞与引当金	271,302	135,367
その他	748,686	962,746
流動負債合計	28,543,381	28,556,515
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	3,323,707	3,577,218
退職給付引当金	400,617	378,420
役員退職慰労引当金	446,103	168,501
負ののれん	675,131	468,357
その他	888,099	879,397
固定負債合計	5,743,659	5,471,894
負債合計	34,287,041	34,028,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	913,307	913,307
利益剰余金	4,236,132	5,101,005
自己株式	△62,150	△66,611
株主資本合計	5,487,289	6,347,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,970	48,014
その他の包括利益累計額合計	104,970	48,014
少数株主持分	179,693	47,555
純資産合計	5,771,954	6,443,270
負債純資産合計	40,058,995	40,471,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	52,276,954	58,937,424
売上原価	46,601,379	52,144,377
売上総利益	5,675,574	6,793,047
販売費及び一般管理費	5,304,538	5,812,988
営業利益	371,035	980,059
営業外収益		
受取利息	13,785	12,968
受取配当金	14,930	19,165
仕入割引	145,215	111,867
不動産賃貸料	62,347	67,327
協賛金収入	13,805	7,649
負ののれん償却額	229,278	226,980
持分法による投資利益	22,051	—
雑収入	36,779	44,137
その他	—	28,392
営業外収益合計	538,192	518,490
営業外費用		
支払利息	57,048	63,741
手形売却損	198	—
売上割引	87,078	109,785
不動産賃貸費用	34,723	38,919
雑損失	12,053	19,899
営業外費用合計	191,102	232,346
経常利益	718,125	1,266,202
特別利益		
固定資産売却益	4,148	620
投資有価証券売却益	1,261	42
負ののれん発生益	6,025	31,965
償却債権取立益	2,016	—
特別利益合計	13,452	32,629
特別損失		
固定資産売却損	—	131
固定資産除却損	4,460	2,341
投資有価証券売却損	10	—
投資有価証券評価損	24,672	—
ゴルフ会員権評価損	1,697	—
減損損失	10,161	223
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,574	—
特別損失合計	50,576	2,696
税金等調整前四半期純利益	681,001	1,296,135
法人税、住民税及び事業税	71,334	150,178
法人税等調整額	132,091	223,006
法人税等合計	203,425	373,185
少数株主損益調整前四半期純利益	477,575	922,950
少数株主利益	828	8,470
四半期純利益	476,747	914,480

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	477,575	922,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,961	△57,112
その他の包括利益合計	△10,961	△57,112
四半期包括利益	466,614	865,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	465,778	857,524
少数株主に係る四半期包括利益	836	8,313

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建材住設 販売	生活用品 販売	木材加工	計		
売上高						
外部顧客への売上高	45,058,687	4,551,154	2,667,112	52,276,954	—	52,276,954
セグメント間の内部 売上高または振替高	113,097	831	20,308	134,237	△134,237	—
計	45,171,785	4,551,985	2,687,420	52,411,191	△134,237	52,276,954
セグメント利益	438,966	6,396	32,068	477,431	△106,396	371,035

(注) 1 セグメント利益の調整額△106,396千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△120,667千円、その他の調整額14,271千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建材住設 販売	生活用品 販売	木材加工	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,251,265	5,814,985	6,871,174	58,937,424	—	58,937,424
セグメント間の内部 売上高または振替高	160,692	35	20,953	181,681	△181,681	—
計	46,411,958	5,815,021	6,892,127	59,119,106	△181,681	58,937,424
セグメント利益	711,986	103,325	314,665	1,129,978	△149,919	980,059

(注) 1 セグメント利益の調整額△149,919千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△168,540千円、その他の調整額18,620千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。